

V. 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

1. 試験期日 令和3年11月27日（土）・11月28日（日）
2. 出願期間 令和3年11月1日（月）～11月8日（月）
3. 合格者発表 令和4年2月10日（木）
4. 選抜方法等 選抜方法は、下表のとおりです。なお、合格者の選考は、次のとおり行います。
 (ア) 大学入学共通テスト、小論文、面接等の成績の合計得点順に可否を決定します。
 (イ) 合格最低点での同点者は全員合格とします。
5. 募集人員等 募集人員、出願要件等は、次のとおりです。

(1) 初等教育教員養成課程

令和4年3月高等学校（特別支援学校の高等部並びに中等教育学校の後期課程を含む。）卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定等により、令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）で、次の出願要件・推薦の条件等をすべて満たし、教員になるためにふさわしい意欲・資質・能力・適性等を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できる者。

募集人員	77名
選抜方法	大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接等により選抜します。 ・配点 大学入学共通テスト 900点、小論文 200点、面接 200点 合計 1300点
出願要件・推薦の条件等	本学が指定した令和4年度大学入学共通テストの全教科・科目を受験する者 （11ページ【別表2】の「科目パターンA又はB」を受験する者）で次の条件をすべて満たす者 ・小学校教員となる強い意欲，熱意，適性，資質・能力等を持つ者 ・調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者（3年間を通して全ての教科・科目の評定で3未満のものがないこと） ・高等学校在学中に，学校教育活動として，学校行事，生徒会活動（評価対象：役職ではなく，3年間を通じた主体性や協働性，運営等での貢献，教師や生徒間での調整や引率力，人間関係づくり等），部活動（評価対象：技能や大会等での成績ではなく，3年間を通じた主体性や協働性，運営等での貢献，教師や生徒間での調整や引率力，人間関係づくり等），ボランティア活動等に積極的に取り組んだ者 ・合格した場合は，入学することを確約できる者
その他	各高等学校長が推薦できる人員は12ページのIV.「学校推薦型選抜Ⅰ（1）初等教育教員養成課程」へ推薦する人員と合わせて，1校につき3名以内です。 なお，同一生徒が学校推薦型選抜Ⅰと学校推薦型選抜Ⅱを併願することはできません。

(2) 特別支援教育教員養成課程（初等教育部）

令和4年3月高等学校（特別支援学校の高等部並びに中等教育学校の後期課程を含む。）卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定等により，令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）で，次の出願要件・推薦の条件等をすべて満たし，教員になるためにふさわしい意欲・資質・能力・適性等を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できる者。

募集人員	5名
選抜方法	<p>大学入学共通テスト，推薦書，調査書，志望理由書及び面接（口頭試問を含む。）等により選抜します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配点 大学入学共通テスト 900点，面接（口頭試問を含む。） 400点 合計 1300点
出願要件・推薦の条件等	<p>本学が指定した令和4年度大学入学共通テストの全教科・科目を受験する者（11ページ【別表2】の「科目パターンA又はB」を受験する者）で次の条件をすべて満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 ・特別な教育的ニーズのある児童の教育を担う教員となる強い意志をもつ者 ・合格した場合は，入学することを確約できる者